

プロセッサ性能とストレージ容量を強化した 高集積・省電力のエントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」新モデルを販売開始

Hadoop などを活用したデータ分散処理システム構築のニーズに対応



エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10 X2 モデル」

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、高集積・省電力のエントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」(以下、「HA8000-bd」)の新モデルとして、インテル® Xeon® プロセッサの採用により処理性能を高め、同プロセッサ搭載のブレードサーバとして業界最高クラスの集積度*1 を実現するとともに、ストレージ容量を従来モデル比で約 2.3 倍*2 に拡張可能とした「HA8000-bd/BD10 X2 モデル」を製品化し、2月7日から販売を開始します。今回の新モデルは、「HA8000-bd」の特長である高い集積度と省電力性を継承しつつ、プロセッサ性能とストレージ容量を強化したことで、データセンターやコンテンツ配信事業者など、多数のサーバを物理的に集約してシステムを構築したい顧客の多様なニーズに対応します。また、Hadoop*3などを活用したデータ分散処理のシステム基盤としても適しており、幅広い分野における大量データのビジネスへの利活用を支援します。

*1 2012年2月6日時点(日立調べ)。1スロットブレード(1スロット幅のサーバブレード)を42U(1U:44.45mm)ラックに搭載する場合に1ラックで最大320台のサーバブレードを搭載可能。

*2 1ベースユニット(シャーシ)あたりのストレージ容量における、2010年7月発売の従来モデル(最大20TB)と新モデル(2スロットブレード搭載時、最大45TB)の比較。

*3 Hadoop:オープンソースソフトウェアコミュニティ「The Apache Software Foundation」にて開発・公開されている、大量データの効率的な分散処理を実現するソフトウェア基盤。

近年、クラウドコンピューティングの進展や多機能情報端末の急速な普及などを背景として、企業や社会活動で発生するデータが爆発的に増加しています。データセンターやコンテンツ配信事業者などにおいては、データの大規模化に対応するべく、より高性能かつ大容量のサーバを、省スペース、低消費電力で効率的に設置するニーズが高まっています。また、発生するデータを分析し、得られる情報をビジネスや公共サービスに活用する取り組みがさまざまな分野で拡大しており、その一環として、多数のサーバを並列し、Hadoopなどを活用して大量データを効率的に処理する分散処理システムへの関心が高まっています。

日立は、2010年7月に、サーバブレードを業界最高クラスの高密度*4で搭載でき、業務処理の効率化や消費電力の低減を実現するエントリーブレードサーバ「HA8000-bd」を製品化しました。データセンターやコンテンツ配信事業者など、多数のサーバを物理的に集約してシステムを構築したい顧客のほか、複数のサーバブレードを用いた並列処理が行えることから、Hadoopを活用したデータ分散処理システムのシステム基盤としても採用実績を重ねてきました。

*4 1スロットブレードを42Uラックに搭載する場合に1ラックで最大320台のサーバブレードを搭載可能。

今回の新モデルは、データセンターなどで取り扱うデータの大規模化に伴い、より高性能なサーバを省スペースかつ低消費電力で設置するニーズが高まっていることに対応し、製品化したものです。「HA8000-bd」の特長である高い集積度と省電力性を継承しつつ、新たにインテル® Xeon® プロセッサを採用して処理性能を強化するとともに、通常の 1 スロットブレードの 2 倍の幅に 3 台の HDD を搭載した 2 スロットブレードの開発により、1 ベースユニットあたりのストレージ容量を従来モデル比で約 2.3 倍^{*2}に拡張可能としています。サーバブレードのラインアップ拡充により、従来よりも幅広い企業の多様なニーズに対応します。

また、新モデルにおけるプロセッサ性能とストレージ容量の強化により、Hadoop などを活用した大量データ分散処理のシステム基盤として、より幅広い分野での活用を可能にしたことから、「HA8000-bd」を用いて Hadoop を導入する顧客を対象とした新サービス「インストールサービス for Hadoop」「プラットフォーム設定サービス for Hadoop」の提供を開始します。

同時に、「HA8000-bd Hadoop Partnership プログラム」を発足し、パートナー各社との共同マーケティングを推進するほか、パートナー各社が Hadoop 環境で「HA8000-bd」と各社製品を組み合わせた際の動作検証を行えるサービスを提供します。これにより、「HA8000-bd」を活用した Hadoop 関連ソリューションの強化を図り、大量データのビジネスへの利活用を支援します。

■「HA8000-bd/BD10 X2 モデル」の概要

1. インテル® Xeon® プロセッサの採用により、処理性能を強化

新モデルでは、インテル® Core™ プロセッサに加えて、より高性能なインテル® Xeon® プロセッサを採用したサーバブレードを新たに提供します。従来モデルと同様に、42U ラック 1 台に最大 320 台のサーバブレードを搭載可能で、インテル® Xeon® プロセッサを搭載したブレードサーバとして業界最高クラスの集積度^{*1}を実現しています。また、サーバブレード 1 台あたり約 1kg^{*5}の軽量設計や高い冷却効率などの特長も従来モデルから継承しており、特にデータセンターにおいて求められる、サーバの設置スペースの削減やシステム全体の省電力化に貢献します。

また、ECC(Error Check and Correct)機能付きの DDR3 メモリーを 1 サーバブレードあたり最大 16GB まで搭載することが可能です。

^{*5} 1 スロットブレードの場合。

2. 1 ベースユニットあたりのストレージ容量を従来モデル比約 2.3 倍の 45TB に拡張可能

通常の 1 スロットブレードの 2 倍の幅に、3 台の 2.5 型 HDD を搭載した 2 スロットブレードを開発し、ラインアップに追加しました。本サーバブレードを採用することで、2010 年 7 月に提供を開始した従来モデルと比較し、1 ベースユニットあたりのストレージ容量を約 2.3 倍^{*2}の 45TB に拡張可能です。これにより、従来よりも大規模なデータ処理が可能となり、Hadoop などの分散処理における処理効率も向上することができます。

3. 「HA8000-bd」をシステム基盤とした Hadoop 導入・構築支援サービスの提供開始

「HA8000-bd」をシステム基盤として Hadoop 活用の分散処理システムを導入・構築する顧客に対する支援サービスの提供を開始します。具体的には、Hadoop 環境に必要な OS(Linux)や Hadoop、Java SDK(Software Development Kit)を標準設定でインストールする「インストールサービス for Hadoop」と各種パラメーター設定を行う「プラットフォーム設定サービス for Hadoop」を提供し、Hadoop 導入にかかる期間を短縮します。

■「HA8000-bd Hadoop Partnership プログラム」の概要

「HA8000-bd」を活用した Hadoop 関連ソリューションの強化に向けて、Hadoop 環境で使用するミドルウェア、アプリケーション、ソリューションを提供する企業を対象に、「HA8000-bd Hadoop Partnership プログラム」を発足します。具体的には、パートナー各社との共同マーケティングを推進するほか、パートナー各社が「HA8000-bd」と各社製品を Hadoop 環境で組み合わせた際の動作検証を行えるサービスを提供します。これにより、短期間での「HA8000-bd」をシステム基盤とした Hadoop 関連ソリューションの開発、Hadoop を活用したデータ分散処理システムの構築を可能にし、大量データのビジネスへの利活用を支援します。

■本発表に際しての各社からのコメント

インテル株式会社 クラウドコンピューティング事業本部 事業本部長 平野 浩介

この日の日立製作所による「HA8000-bd/BD10 X2モデル」の発表を歓迎いたします。「HA8000-bd/BD10 X2モデル」は、低消費電力/高性能プロセッサであるインテル® Xeon® プロセッサ E3ファミリー製品を搭載しており、高性能、低消費電力、高集積を実現しています。これにより日立が推進するHadoopソリューションへの適用のみならず、データセンターでのフロント・エンド・サーバや、設置スペースが限られるSMB顧客へのインテル® Xeon® プロセッサに基づくソリューションの導入が更に加速されると考えます。集積度の高さと優れた低消費電力により、インテルが今後注力していくマイクロサーバ市場でのトップランナーとして市場を切り開いていただけるものと期待しております。

ウチダスペクトラム株式会社 代表取締役社長 町田 潔

ウチダスペクトラム株式会社は、日立製作所の高集積サーバ「HA8000-bd」新製品の発売、及びパートナー支援プログラムの開始を歓迎します。当社はサーチテクノロジーにより企業活動に必要なあらゆるデータを仮想統合し、ビッグデータとして可視化するサーチ・アプリケーション「SMART/InSight® G2 Open」に取り組んでまいりました。ベースとしている検索エンジンApache Lucene/Solrはスケールアウトテクノロジーを基にしており、拡張性の高いHA8000-bdと親和性が高く、様々なビッグデータの可視化に有効です。ウチダスペクトラムはサーチ・アプリケーション「SMART/InSight G2 Open」のHA8000-bdへの実装はもとよりHadoopを取り入れた新規連携ソリューションの開発や共同マーケティング活動等において、日立グループと協業しお客様に付加価値の高いエンタープライズシステムを提供して参ります。

クリエーションライン株式会社 代表取締役社長 安田 忠弘

クリエーションライン株式会社は、日立製作所の高集積サーバ「HA8000-bd」新製品の発売を歓迎します。当社は、法人向けのクラウドソリューション「Integrated Stack for Enterprise」において、HadoopおよびCloudStack(クラウド環境構築用の基盤ソフトウェア)を活用した分散処理基盤をこのたび提供開始いたしました。Integrated Stack for Enterpriseの検証にはHA8000-bdを使用しており、Hadoopのハード基盤としての適性を、十分確かめることができいております。今後も、Integrated Stack for Enterpriseのマーケティング活動や、Hadoopを活用した新規ソリューションの開発において、日立製作所とのパートナーシップが大きな効果を発揮することを、心から期待しております。

クリックテック・ジャパン株式会社 代表取締役社長 垣田 正昭

クリックテック・ジャパン株式会社は、日立製作所のHadoop向け高集積サーバ「HA8000-bd」新製品発売を大変喜ばしく思います。当社は、連想技術をコアテクノロジーに持つインメモリ型ビジネスインテリジェンスソフトウェア「QlikView」の販売を通じ、日立アイ・エヌ・エス・ソフトウェア株式会社と強力なパートナーシップを築いてきました。今後ビッグデータの分析へQlikViewの適用を更に拡大するに当たり、Hadoopとの連携は非常に重要であると認識しております。ついては、日立製作所の高集積サーバ新製品を基盤としたQlikView/Hadoopシステムの販売に、3社での共同マーケティングを展開していく所存です。

株式会社ノーチラス・テクノロジーズ 代表取締役副社長 神林 飛志

株式会社ノーチラス・テクノロジーズは、日立製作所のHadoop向けサーバ「HA8000-bd」新製品発売を歓迎します。当社は、Hadoopを活用してバッチ処理を高速化する「Asakusa Framework」を開発し、OSSとして提供しております。基幹バッチシステムのジョブ管理製品としての多数の実績を誇るJP1とAsakusa Frameworkの連携を含めて株式会社日立ソリューションズとも協力関係を強化しており、今後も、Asakusa Frameworkを利用したHadoopクラスタのインテグレーションパートナーとして、日立グループとの協業関係に大きな期待を抱いております。

■新モデルの価格と出荷開始時期

製品・サービス名	形状	価格	出荷開始時期
「HA8000-bd/BD10 X2 モデル」 サーバブレード	2 スロットブレード	271,950 円～ (税抜 259,000 円～)*7	2012 年 2 月 17 日
	1 スロットブレード	129,150 円～ (税抜 123,000 円～)*8	
HA8000-bd 用 5U ベースユニット	ベースユニット (シャーシ)	129,150 円～ (税抜 123,000 円～)*9	
インストールサービス for Hadoop		個別見積	
プラットフォーム設定サービス for Hadoop		個別見積	

*7 CPU:インテル® Core™ i3-2120T プロセッサ(2.60GHz)、メモリー:2GB、内蔵ストレージ:2.5 型 750GB HDD×3、インストール OS: なし、1 年無償保証(引取修理)選択時。

*8 CPU:インテル® Core™ i3-2120T プロセッサ(2.60GHz)、メモリー:2GB、内蔵ストレージ 2.5 型 250GB HDD×1、インストール OS: なし、1 年無償保証(引取修理) 選択時。

*9 電源モジュール:3 台、内蔵 LAN スイッチ:なし、1 年無償保証選択時。

■ エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/ha8000-bd/>

■ 他社商標注記

- インテル、インテル Core、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本文書は情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。
- 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

HCA センター

電話:0120-2580-12(利用時間 9:00~12:00、13:00~17:00(土・日・祝日を除く))

以上

■新モデルの主な仕様・構成

ブレードタイプ		主な仕様	
2 スロットブレード	CPU	インテル® Xeon® プロセッサ E3-1260L (2.40GHz) インテル® Xeon® プロセッサ E3-1220L (2.20GHz) インテル® Core™ i3-2120T プロセッサ (2.60GHz)	
	メモリー	最小 2GB(2GB × 1)/最大 16GB(8GB × 2) (DDR Unbuffered ECC SO-DIMM、PC3-10600(1,333MHz))	
	内蔵ストレージ	2.5 型 750GB SATA HDD(5,400min ⁻¹) × 3	
	サポート OS	Red Hat Enterprise Linux 6.1 以降、5.6 以降 (AMD/Intel 64)*1	
	外形寸法、重量	40(W) × 428(D) × 94.2(H)mm、約 1.6kg	
1 スロットブレード	CPU	インテル® Xeon® プロセッサ E3-1220L (2.20GHz) インテル® Core™ i3-2120T プロセッサ (2.60GHz)	
	メモリー	最小 2GB(2GB × 1)/最大 16GB(8GB × 2) (DDR Unbuffered ECC SO-DIMM、PC3-10600(1,333MHz))	
	内蔵ストレージ	2.5 型 250GB SATA HDD(7,200min ⁻¹) × 1/ 2.5 型 750GB SATA HDD(5,400min ⁻¹) × 1/ 2.5 型 300GB SSD(MLC) × 1	
	サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SP1) Windows Server® 2008 Standard(32bit) 日本語版(SP2) Red Hat Enterprise Linux 6.1 以降、5.6 以降 (AMD/Intel 64)*1	
	外形寸法、重量	19.5(W) × 428(D) × 94.2(H)mm、約 1kg	
HA8000-bd 用 5U ベースユニット (シャーシ)	搭載 可能数	サーバブレード	最大 40(1 スロットブレード搭載時、上下 2 段構成、各段 20 スロット) 最大 20(2 スロットブレード搭載時、上下 2 段構成、各段 10 スロット)
		内蔵 LAN スイッチ モジュール	最小 0/最大 4
		コントロールボックス モジュール	標準 1
		電源モジュール	最大 5[2+1/3+1 ^{*2} /4+1 冗長構成]
		システム冷却ファン モジュール	標準 5 (各モジュール内蔵ファン:標準 2[1+1 冗長構成])
		内蔵 LAN スイッチ 冷却用ファンモジュール	標準 1 (モジュール内蔵ファン:標準 3[2+1 冗長構成])
	外形寸法、最大質量	440(W) × 779(D) × 219(H)mm (5U サイズ)、約 86kg	

*1 Linux サポートサービスの契約を前提としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。

*2 2 スロットブレードおよび 1 スロットブレードのインテル® Xeon® プロセッサ E3-1220L モデルでのみ選択できます。ただし、2 スロットブレードと 1 スロットブレードを混載する場合、およびプロセッサの異なるサーバブレードを混載する場合には選択できません。

■他社商標注記

- ・インテル、インテル Core、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- ・Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat Inc.の商標または登録商標です。
- ・Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
